














一般全身麻酔クリニカルパス

病名() 術式() 氏名()

	外来	入院～手術前日	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	退院日(転院日)
説明	入院前準備センターでお話を聞きます 入院申し込みなどの手続きの説明をします	病棟案内をします 必要物品の確認をします 主治医より手術の説明をします 麻酔科医の診察があります	手術: 時 分予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい 手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい	全身状態が不安定な場合は集中治療室(ICU)へ入室は集中治療室(ICU)へ入室となります				
治療処置検査	血液検査・心電図・レントゲンの検査を行います  	リストバンド装着を装着します 弾性ストッキングの測定をします		自動血圧計での定期的な血圧測定をします 酸素マスクをつけます 足のマッサージ機をつけます(手術当日と術後1～2日の夜間に使用) 傷口にチューブが入る場合があります 弾カストッキングは退院後も術後2週間以上は履き続けます	採血があります(適宜) 医師によるガーゼ交換があります(適宜) レントゲンの検査をします(適宜) 傷口にチューブが入る場合があります 弾カストッキングは退院後も術後2週間以上は履き続けます			ガーゼなどの被覆材を除去します(14日目前後)
薬	*他院で処方された薬は入院期間分持参して下さい *常備薬服用については医師に確認して下さい(薬の種類によっては中止してもらった場合があります)			背中に痛み止めのチューブが入る場合があります 鎮痛剤・制吐剤の点滴をします(適宜) 	痛みの強い時は鎮痛剤を使用します(内服・座薬) 常備薬・中止薬の内服については看護師に確認してください 			
食事		手術前は絶飲食になります(時間は入院後にお知らせします) (食事: 日 時まで) (飲水: 日 時まで)			食事を開始していきます 			
排泄				尿カテーテルが入ります(手術中に留置します)	車椅子に乗れるようになれば排便時はトイレへ行きます	リハビリの状況に合わせて尿カテーテルを抜去します 		
活動	喫煙されている方は入院前より禁煙して下さい	病院内は自由です(安静指示が出る場合もあります) 		ベッド上安静で安静にいただきます 	傷口のチューブが抜けたら車椅子を使用します	状況にあわせて歩行器・杖を使用します		
清潔	爪は短く切りマニキュアは落として下さい 指輪は外して下さい 	シャワーをして体をきれいにします 			清拭・洗髪を適宜行います 陰部洗浄・ウォッシュレットを毎日行います(尿カテーテル留置中は陰部の清潔を保つ必要があります) 主治医の指示があればシャワーを開始します			
その他	必要物品 T字帯を1枚準備して下さい 		手術室入室前チェック ○アクセサリを外す ○入れ歯を外す ○眼鏡・コンタクトレンズを外す ○歯磨きをすませる ○排泄をすませる ○貴重品の管理	☆診断書・証明書などが必要な場合は、文書窓口で手続きをしてください	弾カストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えてください			

◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。
◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。